VALUESTAR
LaVie

NEC

リモコン取扱説明書

リモコンでできること ―― 4
各部の名称 ―― 6
操作のまえに ―― 8
リモコンの操作範囲 ―― 10
基本的な操作 ―― 12
Windowsを操作する ―― 14
テレビ番組を見る ―― 18
DVD-Videoを見る ―― 23
音楽を聴く ―― 27
インターネットする ―― 30
マルチメディアファイルを操作する ―― 34
ご家庭のテレビのリモコンとして使う ―― 38
困ったときのトラブル解決Q&A ―― 41
仕様一覧 ―― 43

表記について

記号

チェック!!	してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。
	利用の参考となる補足的な情報をまとめています。
参照	マニュアルの中で関連する情報が書かれている所を示しています。

記載内容

- 本文中に記載されているBIOSセットアップユーティリティは、画面上では「Phoenix BIOS セットアップ ユーティリティ」と表示されます。
- このマニュアルでは、特にことわり書きのない場合、「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」からの参照先は、「50音別目次」からの参照先を記載しています。

ソフトウェア名などの正式名称

本文中の表記	正式名称
Windows、Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版、またはMicrosoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版
インターネットエクスプローラ	Microsoft® Internet Explorer 6.0
WinDVD 4	InterVideo® WinDVD® 4 for NEC
BeatJam	BeatJam for NEC

Microsoft、Windows、およびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
SmartGallery、SmartVisionは、日本電気株式会社の商標または登録商標です。
InterVideo、InterVideoロゴ、WinDVDはInterVideo,Inc.の登録商標です。
「BeatJam」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

その他、このマニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

© NEC Corporation, NEC CustomTechnica,Ltd. 2002
日本電気株式会社、NECカスタムテクニカ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■輸出する際の注意事項

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。
本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。
また、当社は本製品に関し海外での保守サービスおよび技術サポート等は行っていません。

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要となる場合があります。
必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。
輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせ下さい。

■Notes on export

This product (including software) is designed under Japanese domestic specifications and does not conform to overseas standards. NEC*1 will not be held responsible for any consequences resulting from use of this product outside Japan.
NEC*1 does not provide maintenance service nor technical support for this product outside Japan.

Export of this product (including carrying it as personal baggage)may require a permit from the Ministry of Economy, Trade and Industry under an export control law. Export without necessary permit is punishable under the said law. Costomer shall inquire of NEC sales office whether a permit is required for export or not.

*1:NEC Corporation,NEC CustomTechnica,Ltd.

リモコンでできること

リモコンを操作することで、次のようなことができます。

Windowsを操作する

パソコンのキーボードやマウス／NXパッドなどのポインティングデバイスのかわりに、Windowsをリモコンで操作することができます。
マウス／NXパッドやキーボードの操作が苦手な方でも、リモコンのボタンでWindowsを使うことができます。
詳細は、「Windowsを操作する」(p.14)をご覧ください。

テレビ番組を見る、録画／再生する

「SmartVision」というアプリケーションを操作することで、パソコンでテレビ番組を見たり、番組を録画／再生することができます。
パソコンから離れた場所からリモコンで操作できるので、テレビやビデオデッキを操作する感覚でテレビ番組を楽しめます。
詳細は、「テレビ番組を見る」(p.18)をご覧ください。

DVD-Videoを見る

「WinDVD 4」というアプリケーションを操作することで、DVD-Videoを見ることができます。
パソコンから離れた場所からリモコンで操作できるので、DVDプレーヤーを操作する感覚でDVD-Videoを楽しめます。
詳細は、「DVD-Videoを見る」(p.23)をご覧ください。

音楽を聴く

「BeatJam」というアプリケーションを操作することで、音楽CDやパソコンに格納した音楽ファイルを聴くことができます。
パソコンから離れた場所からリモコンで操作できるので、CDプレーヤーを操作する感覚で音楽を楽しめます。
詳細は、「音楽を聴く」(p.27)をご覧ください。

インターネットする

「インターネットエクスプローラ」というアプリケーションを操作することで、リモコンでインターネットをすることができます。
リモコンのボタンで操作できるので、マウス／NXパッドやキーボードの操作が苦手な方でもインターネットを楽しめます。
詳細は、「インターネットする」(p.30)をご覧ください。

マルチメディアファイルを操作する

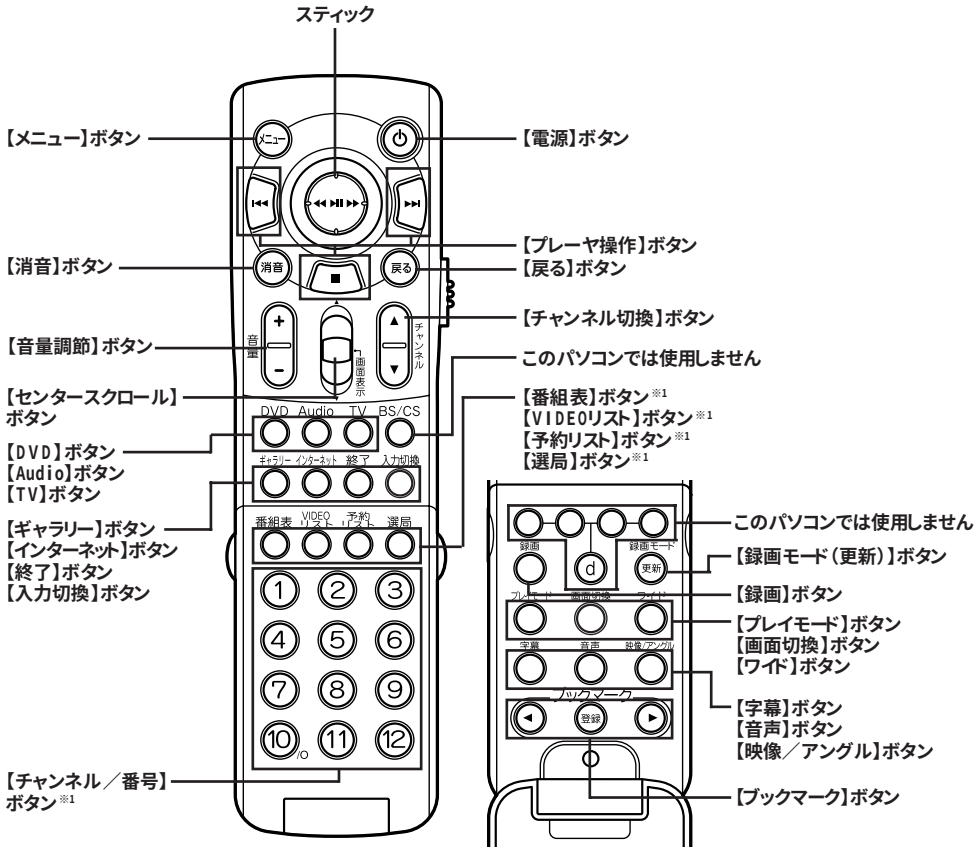
「SmartGallery」というアプリケーションを使って、マルチメディアファイルを操作することができます。
リモコンのボタンで操作できるので、マウス／NXパッドやキーボードの操作が苦手な方でも、音楽や映像などのマルチメディアファイルを楽しめます。
詳細は、「マルチメディアファイルを操作する」(p.34)をご覧ください。

ご家庭のテレビのリモコンとして使う

リモコンの設定を変えることで、ご家庭のテレビを操作をすることができます。
詳細は、「ご家庭のテレビのリモコンとして使う」(p.38)をご覧ください。

各部の名称

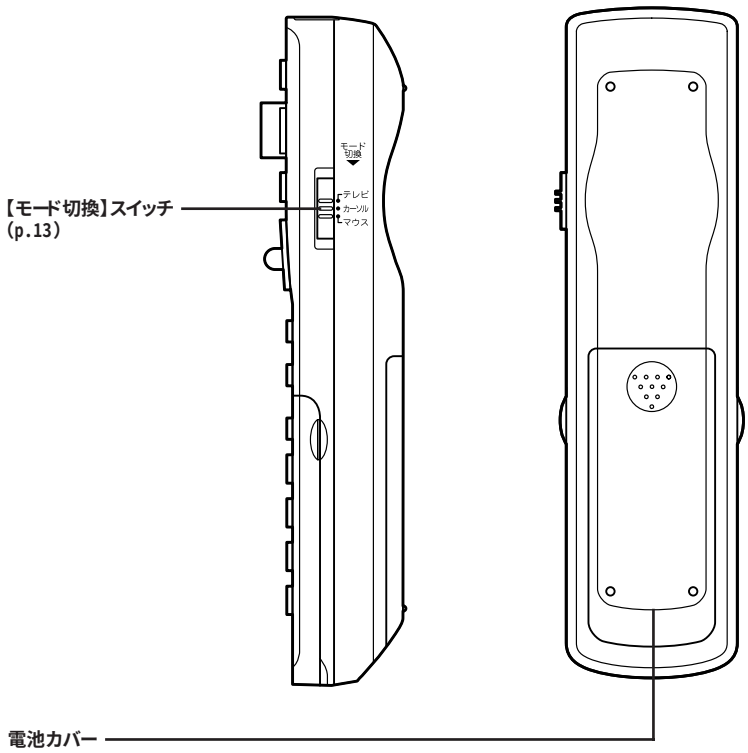
リモコン前面



この図は、リモコンのカバーを開いた状態です※2。

※1 これらのボタンを使用するときには、カバーをしっかり閉じてください。
※2 リモコン側面にあるツメに指をひっかけて手前に開きます。

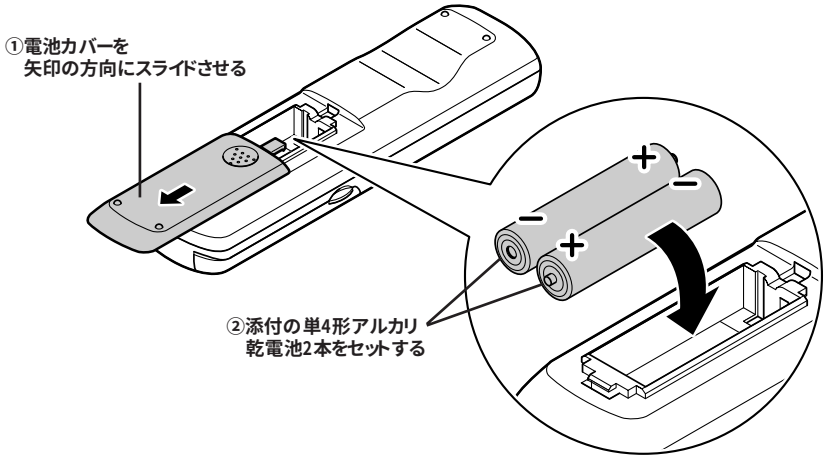
リモコン右側面／背面



操作のまえに

乾電池の入れ方

リモコンを使う前に、乾電池をセットしてください。



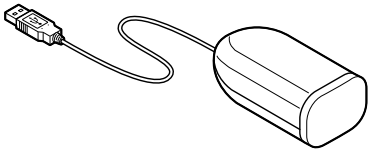
チェック!!

- **必ず「単4形アルカリ乾電池」を使用してください。充電池（ニカド電池、ニッケル水素電池など）、マンガン乾電池は使わないでください。**
- **新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池は混ぜて使わないでください。**
- **乾電池を交換するときは、2本とも新しい乾電池に交換してください。**
- **リモコンの上にものを置かないでください。誤ってボタンが押されたままになり、乾電池の消耗が早くなる場合があります。**
- **長い間リモコンを使わないときは、乾電池の液漏れを防ぐため、乾電池を取り出してください。**

リモコンでの操作の反応が悪くなったり、まったく利かないようになったときは、乾電池が消耗している場合があります。新しい乾電池に交換してください。

リモコン用受信ユニットの接続について（VALUESTARのみ）

VALUESTARでは、セットのディスプレイによって、添付のリモコン用受信ユニットを接続する必要のあるモデルがあります。



◆17型ワイド液晶ディスプレイ（F17W51、F17W41）がセットのモデルの場合

リモコンの信号を受信する受光部はディスプレイに内蔵されています。
リモコン用受信ユニットを接続する必要はありません。

◆その他のディスプレイがセットのモデルの場合

次の手順で、リモコン用受信ユニットを接続してください。

1 リモコン用受信ユニットのUSBプラグを本体背面のUSBコネクタに差し込む

2 リモコン用受信ユニットを、本体上部に置く

リモコン用受信ユニットは、本体やディスプレイの上など、赤外線をさえぎるものがない場所に置くことをおすすめします。

チェック!!

リモコン用受信ユニットを置くときは、本体の通風孔をふさがないようにしてください。

リモコンの操作範囲

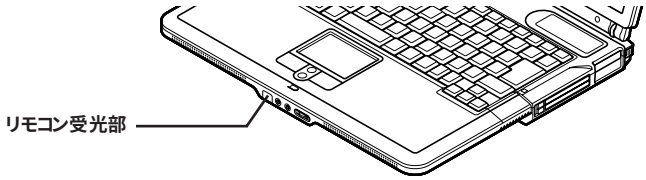
リモコン受光部について

リモコンを操作したときに出力されるリモコン信号は、リモコン受光部にて受信されます。
リモコン受光部の位置は、お使いの機種、モデルによって異なります。

◆VALUESTARで17型ワイド液晶ディスプレイが添付されているモデルの場合
液晶ディスプレイでリモコンの信号を受信します。

◆VALUESTARでその他のディスプレイが添付されているモデルの場合
添付のリモコン用受信ユニットでリモコンの信号を受信します。
リモコン用受信ユニットを取り付けてください(p.9)。

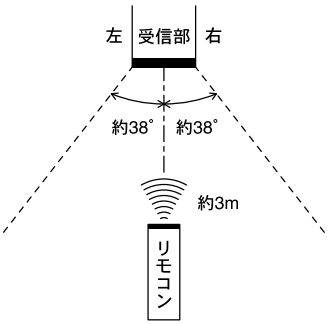
◆LaVieの場合
リモコン受光部は次の場所にあります。

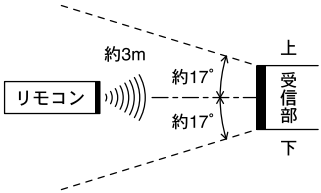


使用できる範囲

リモコンは、次のことに気をつけて使用してください。

・リモコンと受光部の間には、赤外線を遮るような物を置かないでください。
・パソコンを操作する場合は、約3m以内の距離で操作してください。また、受光部に対し、左右約38度、上下約17度以内の角度で操作してください。
・ご家庭のテレビを操作する場合は、テレビの機種により、リモコンの操作可能範囲が異なります。詳しくは、お使いのテレビのマニュアルをご覧ください。
・赤外線信号によってコントロールされる機器を使っているときにリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。誤動作の起きないよう、機器の設置場所を変えてください。
・赤外線の出る機器の近くでは、リモコンを使用しないでください。誤動作の原因になります。
・赤外線を利用した他のリモコン装置をパソコンのそばで使用すると、パソコンが誤動作することがあります。





基本的な操作

操作のしかた

各ボタンは、次のようにして操作してください。
なお、使用するアプリケーションやモード（p.13）により、各ボタンを操作したときの機能が異なりますので、詳しい操作方法については、この後の各内容をご覧ください。

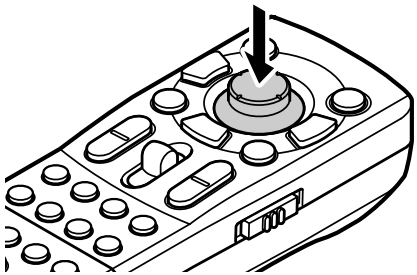
◎ ボタン

リモコンのボタンを押して操作します。
リモコンのカバーを開けると、中にもボタンがあります。

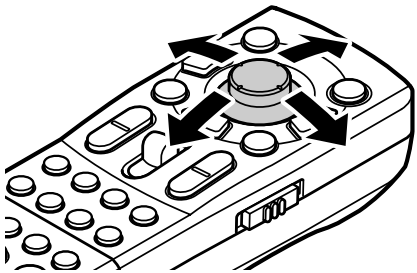
◎ スティック

上下左右に倒したり、中央の位置で押して操作します。

◆ スティックを押す

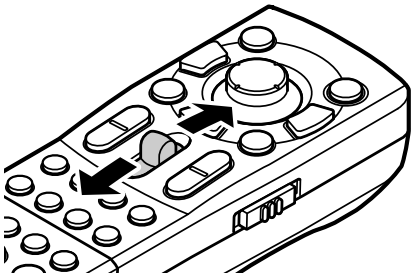


◆ スティックを矢印の方向に倒す



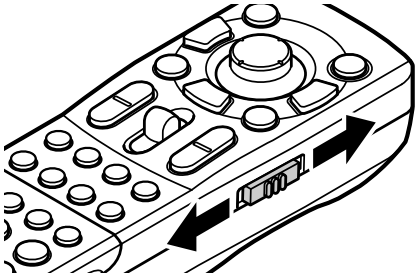
◎【センタースクロール】ボタン

上下に倒したり、中央の位置で押して操作します。



モードについて

このリモコンには「カーソル」、「マウス」、「テレビ」の3つのモードがあります。
【モード切換】スイッチにてモードを切り換えることにより、パソコンとテレビの両方の操作に使用することができます。



◎ パソコンの操作をするには

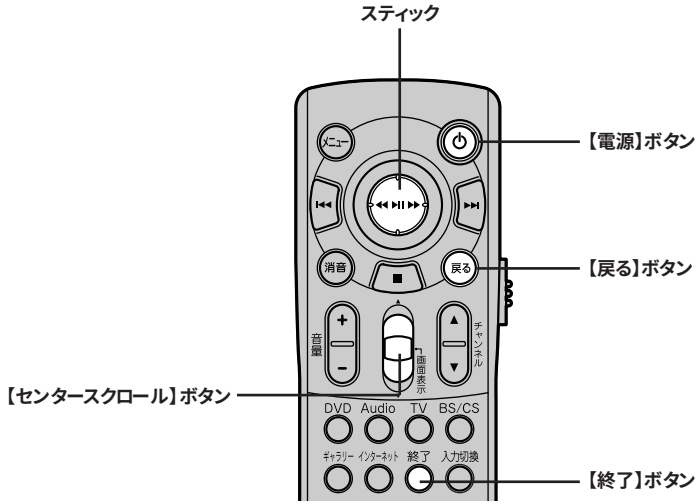
【モード切換】スイッチを「カーソル」または「マウス」に合わせてください。
詳しい操作方法については、p.12〜p.37の各内容をご覧ください。

◎ ご家庭のテレビの操作をするには

【モード切換】スイッチを「テレビ」に合わせてください。
詳しい操作方法については、「ご家庭のテレビのリモコンとして使う」(p.38)をご覧ください。

Windowsを操作する

使用するボタン



Windowsを起動／終了する

◎ 起動する

◆VALUESTARの場合

リモコンの【電源】ボタン(⏻)で電源を入れることはできません。省電力状態から復帰することもできません。

電源ONや省電力状態からの復帰は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチから行ってください。

チェック!!

- **パソコンの電源を入れ、Windowsが起動している途中でリモコンの【電源】ボタン(⏻)を押すと、Windowsが強制終了されてしまいますので、注意してください。**
- **パソコンの電源を切った直後に再び電源を入れる場合は、パソコンの電源ランプ(⏻)が消えて5秒以上たってから電源を入れてください。**

◆LaVieの場合

1 **【電源】ボタン(⏻)を押す**

パソコンの電源が入っていない場合は、パソコンの電源が入り、Windowsが起動します。
スタンバイ状態または休止状態の場合は、パソコンが復帰します。

チェック!!

- **電源が入っていない状態または休止状態から、【電源】ボタン(⏻)を押して電源を入れるまたは復帰するには、ACアダプタを接続している必要があります。**
- **【電源】ボタン(⏻)を押すと、パソコンの液晶ディスプレイが閉じた状態でもパソコンが起動する場合がありますので、注意してください。**
- **パソコンの電源を入れ、Windowsが起動している途中で【電源】ボタン(⏻)を押すと、Windowsが強制終了されてしまいますので、注意してください。**
- **パソコンの電源を切った直後に再び電源を入れる場合は、パソコンの電源ランプ(⏻)が消えて5秒以上たってから電源を入れてください。**

- **複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【電源】ボタン(⏻)を押してWindowsを起動させるとき、Windowsのログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windowsのログオン画面でパスワードの入力が必要です。**
- **BIOSセットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで起動時のパスワードが設定されている場合、【電源】ボタン(⏻)を押してWindowsを起動させるとき、パスワードの入力が必要です。**
- **【電源】ボタン(⏻)を使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。**

-「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして☐にする

◎ 終了する

1 アプリケーションが起動していない状態で【終了】ボタンを押す

「コンピュータの電源を切る」の画面が表示されます。

チェック!!

アプリケーションが起動している場合、【終了】ボタンを押すごとにアプリケーションが順次終了します。

2 スティックで「電源を切る」を選択してスティックを押す

カーソルモードの場合は、スティックを上下左右に倒して「電源を切る」を選択してください。

マウスモードの場合は、スティックを上下左右に倒してマウスポインタを「電源を切る」に合わせてください。

Windowsが終了し、パソコンの電源が切れます。

マウス／NXパッドやキーボードのかわりにリモコンで操作する

◎ マウス／NXパッドのかわりに操作する

【モード切換】スイッチ(p.13)を「マウス」に合わせると、次の操作ができます。

マウス／NXパッドでの操作	リモコンでの操作
マウスポインタの移動	スティックを上下左右に倒す
左クリック	スティックを押す
右クリック	【戻る】ボタンを押す
スクロール(上下左右)	マウスポインタをスクロール領域に移動し、スティックを押しながら上下左右に倒す
スクロール(上下)	ウィンドウ上でスティックを押してウィンドウをアクティブにし、【センタースクロール】ボタンを上または下に倒す

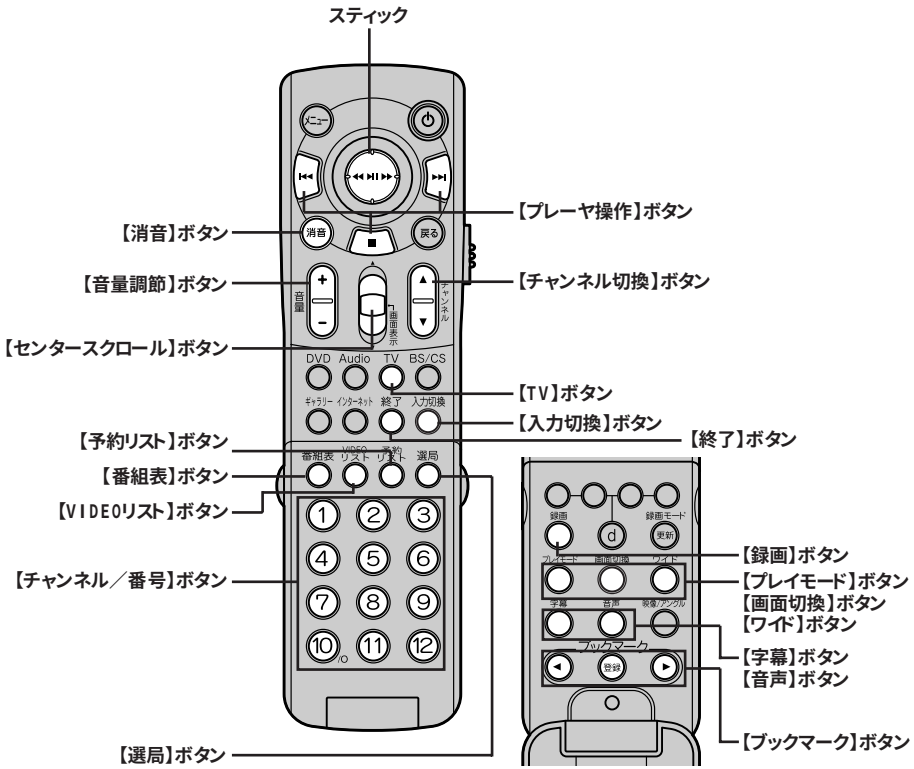
◎ キーボードのかわりに操作する(【Enter】やカーソル移動キーのかわりに操作する)

【モード切換】スイッチ(p.13)を「カーソル」に合わせると、次の操作ができます。

キーボードでの操作	リモコンでの操作
【Enter】	スティックを押す
【↑】【↓】【←】【→】	スティックを上下左右に倒す

テレビ番組を見る

テレビを見るときに使用するボタン



この図は、リモコンのカバーを開いた状態です。

SmartVisionを起動／終了する

パソコンでテレビを視聴するには「SmartVision」というアプリケーションを使います。

チェック!!

- テレビを見るには、アンテナ線の接続やチャンネルの設定が必要です。詳しくは『TVモデルガイド』をご覧ください。
- SmartVisionをリモコンで操作するときは、【モード切換】スイッチを「カーソル」に合わせてください（p.13）。
- SmartVision使用時はパソコンの処理の負荷が大きくなるため、ほかのアプリケーションをあらかじめ終了しておくことをおすすめします。

◎ 起動する

◆VALUESTARの場合

1 パソコンの電源が入っていない場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して、Windowsを起動する（スタンバイ状態または休止状態の場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して復帰する）

2 【TV】ボタンを押す
SmartVisionが起動します。

「本ソフトウェアを～」の画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックすると、SmartVisionが起動します。

◆LaVieの場合

1 【TV】ボタンを押す
SmartVisionが起動します。

- パソコンの電源が入っていないときに【TV】ボタンを押すと、パソコンの電源が入り、SmartVisionが起動します。
  スタンバイ状態または休止状態のときに上記の操作をすると、パソコンが復帰し、SmartVisionが起動します。
- 「本ソフトウェアを～」の画面が表示された場合は、「OK」ボタンをクリックすると、SmartVisionが起動します。

チェック!!

- 電源が入っていない状態または休止状態から、【TV】ボタンを押して電源を入れるまたは復帰するには、ACアダプタを接続している必要があります。
- 【TV】ボタンを押すと、パソコンの液晶ディスプレイが閉じた状態でもパソコンが起動しSmartVisionが起動する場合がありますので、注意してください。

- 複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【TV】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、Windowsのログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windowsのログオン画面でパスワードの入力が必要です。
- BIOSセットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで起動時のパスワードが設定されている場合、【TV】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、パスワードの入力が必要です。
- 【TV】ボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。

-「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして☐にする

◎ 終了する

1 【終了】ボタンを押す

SmartVisionが終了します。

参照 SmartVisionについて→『TVモデルガイド』

SmartVisionでのリモコン操作

SmartVision起動時には、リモコンで次のような操作を行うことができます。

◎ 視聴時の操作

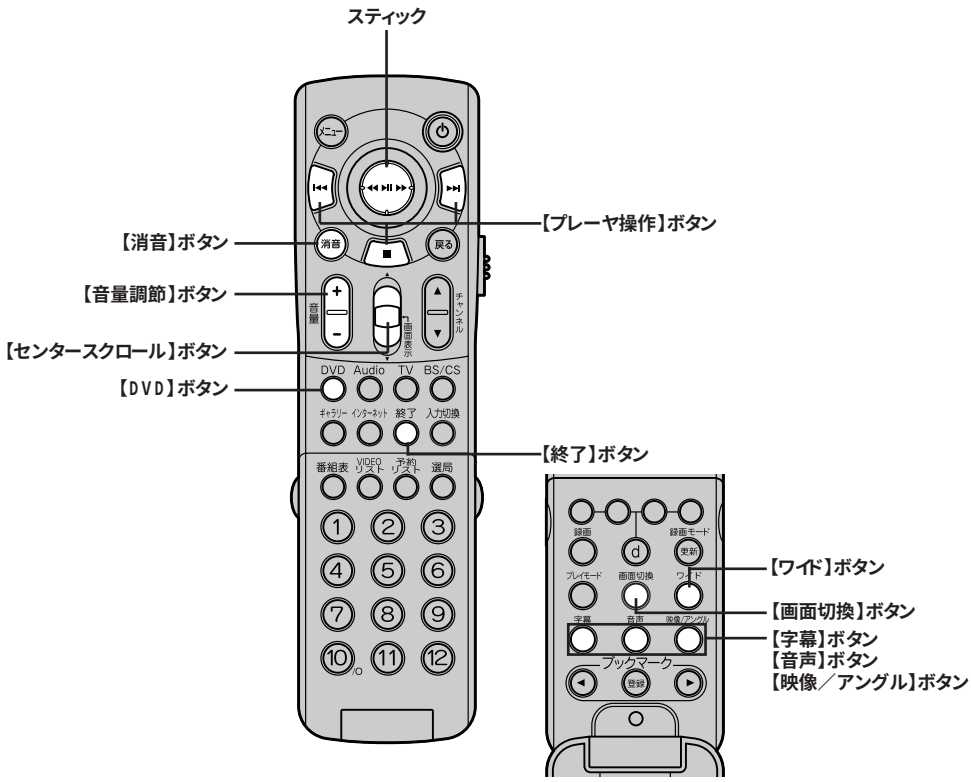
機能	リモコンでの操作
チャンネルの切り換え	・【チャンネル／番号】ボタン(①～⑫)でチャンネル番号を押す ・【チャンネル切換】ボタン(▲▼)を押してチャンネルを切り換える ・【選局】ボタンを押してから【チャンネル／番号】ボタン(①～⑩)でチャンネル番号を入力する
音量の調節	・【音量調節】ボタン(＋－)を押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が聞こえるようになる
ソース切換(TV／VIDEO／外部入力)	【入力切換】ボタンを押す
番組表表示／非表示	【番組表】ボタンを押す
VIDEOリスト表示／非表示	【VIDEOリスト】ボタンを押す
予約リスト表示／非表示	【予約リスト】ボタンを押す
録画開始	【録画】ボタンを押す
タイムシフト／ライブ切換	【プレイモード】ボタンを押す
通常表示と全画面表示の切り換え	【画面切換】ボタンを押す
全画面表示時のスクリーン表示方式切換	【ワイド】ボタンを押す
文字放送の字幕の切り換え(表示／非表示)	【字幕】ボタンを押す
音声多重放送の音声の切り換え(主音声／副音声)	【音声】ボタンを押す

◎ タイムシフトモード／録画中／録画番組再生中の操作

機能	リモコンでの操作
巻き戻し	・スティックを左に倒す ・|◀◀を押す（押すたびに3、10、50倍速まで速さが変わります）
早送り	・スティックを右に倒す ・▶▶|を押す（押すたびに3、10、50倍速まで速さが変わります）
再生／一時停止	スティックを押す
停止	■を押す
ブックマークの登録	【登録】を押す
ブックマークへのジャンプ	◀ ▶ボタンを押す

DVD-Videoを見る

DVD-Videoを見るときに使用するボタン



この図は、リモコンのカバーを開いた状態です。

WinDVD 4を起動／終了する

DVD-Videoを再生するには「WinDVD 4」というアプリケーションを使います。

◎ 起動する

◆VALUESTARの場合

1 パソコンの電源が入っていない場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して、Windowsを起動する（スタンバイ状態または休止状態の場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して復帰する）

2 【DVD】ボタンを押す
WinDVD 4が起動します。

◆LaVieの場合

1 【DVD】ボタンを押す
WinDVD 4が起動します。

パソコンの電源が入っていないときに【DVD】ボタンを押すと、パソコンの電源が入り、WinDVD 4が起動します。
スタンバイ状態または休止状態のときに上記の操作をすると、パソコンが復帰し、WinDVD 4が起動します。

チェック!!

- **電源が入っていない状態または休止状態から、【DVD】ボタンを押して電源を入れるまたは復帰するには、ACアダプタを接続している必要があります。**
- **【DVD】ボタンを押すと、パソコンの液晶ディスプレイが閉じた状態でもパソコンが起動しWinDVD 4が起動する場合がありますので、注意してください。**

- 複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【DVD】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、Windowsのログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windowsのログオン画面でパスワードの入力が必要です。
- BIOSセットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで起動時のパスワードが設定されている場合、【DVD】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、パスワードの入力が必要です。
- 【DVD】ボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。

-「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして☐にする

◎ 終了する

1 【終了】ボタンを押す

WinDVD 4が終了します。

参照 「WinDVD 4」について→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

WinDVD 4でのリモコン操作

WinDVD 4起動時には、リモコンで次の操作を行うことができます。

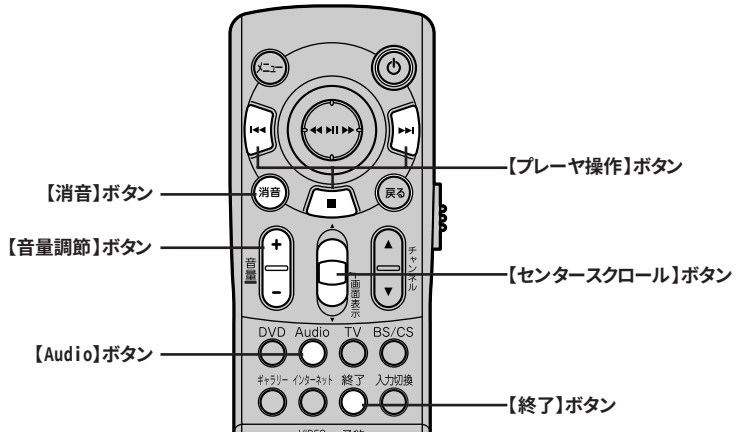
チェック!!

- DVD-Videoの種類によっては、これらの機能が使用できない場合があります。
- DVD-Videoのほか、WinDVD 4で動作するVideoCDなどは、リモコンで操作できる場合があります。
- DVD-Videoの再生中に、リモコンにて連続で早送りとほぼ同時に巻き戻し／一時停止等の他の操作を実行すると、まれに、早送りのままになってしまう場合があります。
  このような場合は、もう一度リモコンで早送りか巻き戻しの操作を行うと、早送りを停止することができます。

機能	リモコンでの操作
巻き戻し	・スティックを左に倒す（カーソルモード） ・【センタースクロール】ボタンを上に倒す（カーソルモード）
早送り	・スティックを右に倒す（カーソルモード） ・【センタースクロール】ボタンを下に倒す（カーソルモード）
再生／一時停止	【センタースクロール】ボタンを押す（カーソルモード）
停止	■を押す
前のチャプターに戻る	|◀◀を1回押す
次のチャプターに進む	▶▶|を1回押す
音量の調節	・【音量調節】ボタン（＋－）を押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が聞えるようになる
アングルの切り換え	【映像／アングル】ボタンを押す
字幕の切り換え	【字幕】ボタンを押す
音声の切り換え	【音声】ボタンを押す
メニューの操作	スティックを上下左右に倒して項目を選択し、スティックを押して決定
ウィンドウのサイズ変更	【画面切換】ボタンを押すとウィンドウの最大化／元のサイズの切り換え
表示方式の切り換え（ノーマル／パン&スキャン／ワイドスクリーン）	【ワイド】ボタンを押す

音楽を聴く

音楽を聴くときに使用するボタン



BeatJamを起動／終了する

音楽を聴くには「BeatJam」というアプリケーションを使います。

◎ 起動する

◆VALUESTARの場合

1 **パソコンの電源が入っていない場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して、Windowsを起動する（スタンバイ状態または休止状態の場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して復帰する）**

2 **【Audio】ボタンを押す**
BeatJamが起動します。

- **「使用許諾契約の確認」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。**

・BeatJam for NEC[SD Memory Card Option]をインストールしている場合は、「BeatJamのモード切替」画面が表示され、選択されているモードで自動的に起動します。
モードを切り換える場合は、BeatJam起動後に上記画面で行ってください。

◆LaVieの場合

1 【Audio】ボタンを押す

BeatJamが起動します。

・パソコンの電源が入っていないときに【Audio】ボタンを押すと、パソコンの電源が入り、BeatJamが起動します。
スタンバイ状態または休止状態のときに上記の操作をすると、パソコンが復帰し、BeatJamが起動します。

・「使用許諾契約の確認」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

・BeatJam for NEC[SD Memory Card Option]をインストールしている場合は、「BeatJamのモード切替」画面が表示され、選択されているモードで自動的に起動します。
モードを切り換える場合は、BeatJam起動後に上記画面で行ってください。

チェック!!

・電源が入っていない状態または休止状態から、【Audio】ボタンを押して電源を入れるまたは復帰するには、ACアダプタを接続している必要があります。

・【Audio】ボタンを押すと、パソコンの液晶ディスプレイが閉じた状態でもパソコンが起動しBeatJamが起動する場合がありますので、注意してください。

・複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【Audio】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、Windowsのログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windowsのログオン画面でパスワードの入力が必要です。

・BIOSセットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで起動時のパスワードが設定されている場合、【Audio】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、パスワードの入力が必要です。

- **【Audio】ボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。**
- **「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして□にする**

◎ 終了する

1 【終了】ボタンを押す

BeatJamが終了します。

参照 **「BeatJam」について→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」**

BeatJamでのリモコン操作

BeatJam起動時には、リモコンで次の操作を行うことができます。

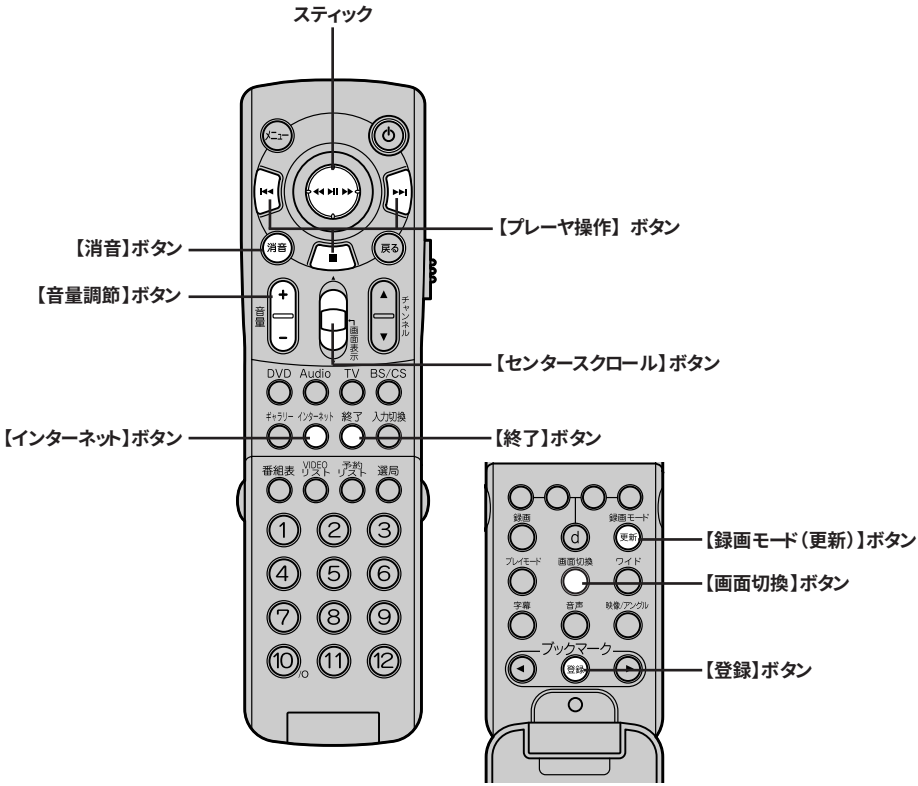
機能	リモコンでの操作
巻き戻し	・|◀◀を押し続ける ・【センタースクロール】ボタンを上に押し続ける（カーソルモード）
早送り	・▶▶|を押し続ける ・【センタースクロール】ボタンを下に押し続ける（カーソルモード）
再生	【センタースクロール】ボタンを押す（カーソルモード）
停止	■を押す
前のトラックに戻る	・【センタースクロール】ボタンを上に倒す ・|◀◀を1回押す
次のトラックに進む	・【センタースクロール】ボタンを下に倒す ・▶▶|を1回押す
音量の調節	・【音量調節】ボタン（＋－）を押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が聞こえるようになる

チェック!!

音楽CDをはじめて再生する場合、CDドライブのチェックについてのメッセージが表示されます。この場合は「はい」をクリックしてCDドライブのチェックを実行してください。

インターネットする

インターネットするときに使用するボタン



この図は、リモコンのカバーを開いた状態です。

インターネットエクスプローラを起動／終了する

インターネットに接続してホームページを見るには「インターネットエクスプローラ」というアプリケーションを使います。

チェック!!

インターネットに接続してホームページを見るには、電話回線の接続やアクセスポイントの設定が必要です。

◎ 起動する

◆VALUESTARの場合

1 パソコンの電源が入っていない場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して、Windowsを起動する（スタンバイ状態または休止状態の場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して復帰する）

2 【インターネット】ボタンを押す
インターネットエクスプローラが起動します。

◆LaVieの場合

1 【インターネット】ボタンを押す
インターネットエクスプローラが起動します。

パソコンの電源が入っていない状態のときに【インターネット】ボタンを押すと、パソコンの電源が入り、インターネットエクスプローラが起動します。
スタンバイ状態または休止状態のときに上記の操作をすると、パソコンが復帰し、インターネットエクスプローラが起動します。

チェック!!

- **電源が入っていない状態または休止状態から、【インターネット】ボタンを押して電源を入れるまたは復帰するには、ACアダプタを接続している必要があります。**
- **【インターネット】ボタンを押すと、パソコンの液晶ディスプレイが閉じた状態でもパソコンが起動しインターネットエクスプローラが起動する場合がありますので、注意してください。**

- **複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【インターネット】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、Windowsのログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windowsのログオン画面でパスワードの入力が必要です。**
- **BIOSセットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで起動時のパスワードが設定されている場合、【インターネット】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、パスワードの入力が必要です。**
- **【インターネット】ボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。**

-「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして☐にする

◎ 終了する

1 【終了】ボタンを押す

インターネットエクスプローラが終了します。

2 画面右下の通知領域のが消えていることを確認する

画面右下の通知領域にが表示されている場合はをクリックし、表示されたウィンドウで「切断」ボタンをクリックしてください。

参照 **インターネットの設定方法について→ 「ぱそガイド」-「パソコンの設定」-「インターネットの設定」-「新しい接続ウィザード」**

インターネットエクスプローラでのリモコン操作

インターネットエクスプローラ起動時には、リモコンで次の操作を行うことができます。

◎ おもな機能

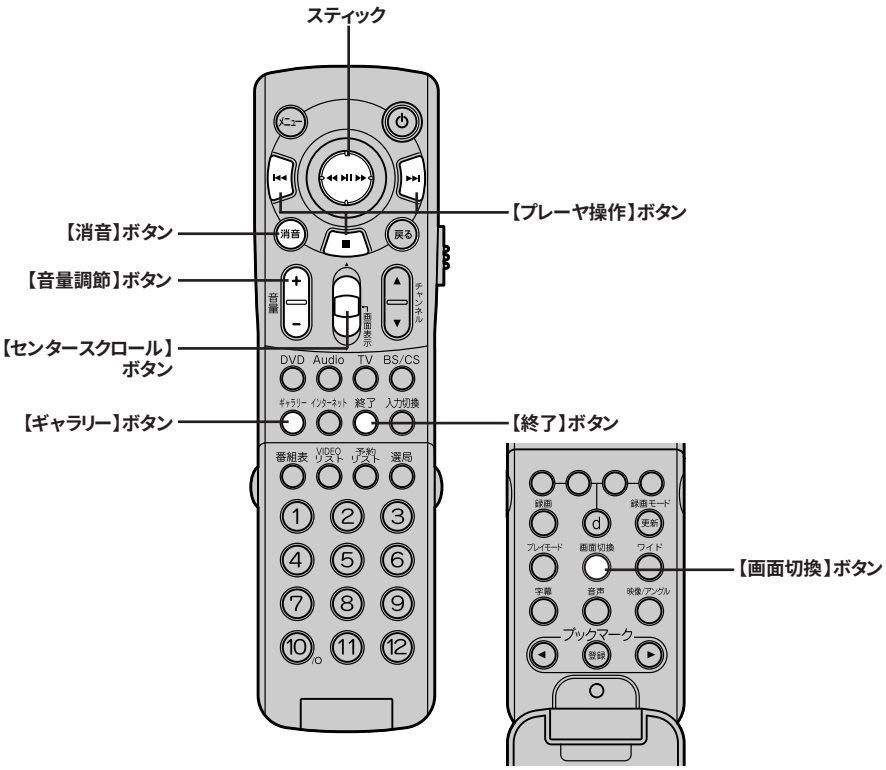
機能	リモコンでの操作
戻る	|◀◀を押す
進む	▶▶|を押す
読み込みの中止	■を押す
ページの更新	【録画モード（更新）】ボタンを押す
お気に入りに追加	【登録】ボタンを押してからスティックを押す
ウィンドウの上下スクロール	・スティックを上下に倒す（カーソルモード） ・【センタースクロール】ボタンを上または下に倒す（マウスモード）
音量の調節	・【音量調節】ボタン（＋－）を押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が聞こえるようになる
ウィンドウのサイズ変更	【画面切換】ボタンを押すとウィンドウの最大化／元のサイズの切り換え

◎「お気に入り」表示時の機能

機能	リモコンでの操作
見たいホームページの選択と表示	スティックを上下に倒してカーソルを移動し、スティックを押して選択する

マルチメディアファイルを操作する

マルチメディアファイルを操作するときに使用するボタン



この図は、リモコンのカバーを開いた状態です。

SmartGalleryを起動／終了する

音楽や映像などのマルチメディアファイルを管理するには「SmartGallery」というアプリケーションを使います。
SmartGalleryは購入時の状態ではインストールされていません。「ぱそガイド」をご覧になり、「インストーラ-NX」を使ってインストールしてください。

◎ 起動する

◆VALUESTARの場合

1 パソコンの電源が入っていない場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して、Windowsを起動する（スタンバイ状態または休止状態の場合は、パソコン本体またはキーボードの電源スイッチを押して復帰する）

2 【ギャラリー】ボタンを押す
SmartGalleryが起動します。

◆LaVieの場合

1 【ギャラリー】ボタンを押す
SmartGalleryが起動します。

**パソコンの電源が入っていないときに【ギャラリー】ボタンを押すと、パソコンの電源が入り、SmartGalleryが起動します。
スタンバイ状態または休止状態のときに上記の操作をすると、パソコンが復帰し、SmartGalleryが起動します。**

チェック!!

- **電源が入っていない状態または休止状態から、【ギャラリー】ボタンを押して電源を入れるまたは復帰するには、ACアダプタを接続している必要があります。**
- **【ギャラリー】ボタンを押すと、パソコンの液晶ディスプレイが閉じた状態でもパソコンが起動しSmartGalleryが起動する場合がありますので、注意してください。**

- 複数のユーザーアカウントが設定されている場合、【ギャラリー】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、Windowsのログオン画面でユーザーを選択する必要があります。また、ログオンするユーザーアカウントにパスワードが設定されている場合には、Windowsのログオン画面でパスワードの入力が必要です。
- BIOSセットアップユーティリティの「セキュリティ」メニューで起動時のパスワードが設定されている場合、【ギャラリー】ボタンを押してWindowsを起動させるとき、パスワードの入力が必要です。
- 【ギャラリー】ボタンを使ってスタンバイ状態や休止状態からパソコンを復帰させる場合は、あらかじめ次のように設定しておいてください。

-「スタート」-「コントロールパネル」-「パフォーマンスとメンテナンス」-「電源オプション」をクリックし、「詳細設定」タブをクリックして「オプション」欄の「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」の☑をクリックして□にする

◎ 終了する

1 【終了】ボタンを押す

SmartGalleryが終了します。

参照 SmartGalleryについて→「ぱそガイド」-「アプリケーションの紹介と説明」-「50音別目次」

SmartGalleryでのリモコン操作

SmartGallery起動時には、リモコンで次の操作を行うことができます。

◎ おもな機能

機能	リモコンでの操作
ファイルの選択	スティックを左右に倒す
ファイルの決定※	スティックを押す
ウィンドウの上下スクロール	【センタースクロール】ボタンを上下に倒す
音量の調節	・【音量調節】ボタン(＋－)を押して音量を調節する ・【消音】ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと音声が聞こえるようになる
ウィンドウのサイズ変更	【画面切換】ボタンを押すとウィンドウの最大化／元のサイズの切り換え

※：選択されているファイルの種類に応じ、再生がはじまったり、関連するアプリケーションが起動します。

◎ スライドショー実行中に操作できる機能

機能	リモコンでの操作
次のスライドに進む	・スティックを右に倒す ・【センタースクロール】ボタンを下に倒す
前のスライドに戻る	・スティックを左に倒す ・【センタースクロール】ボタンを上に倒す

◎ サムネイル表示に再生コントロールバーがある動画ファイルを簡易再生する場合

機能	リモコンでの操作
再生／一時停止	スティックを押す
停止	■を押す
一時停止中に1コマ戻る	|◀◀を押す※
一時停止中に1コマ進む	▶▶|を押す※

※動画ファイルの種類によっては動作しないことがあります。

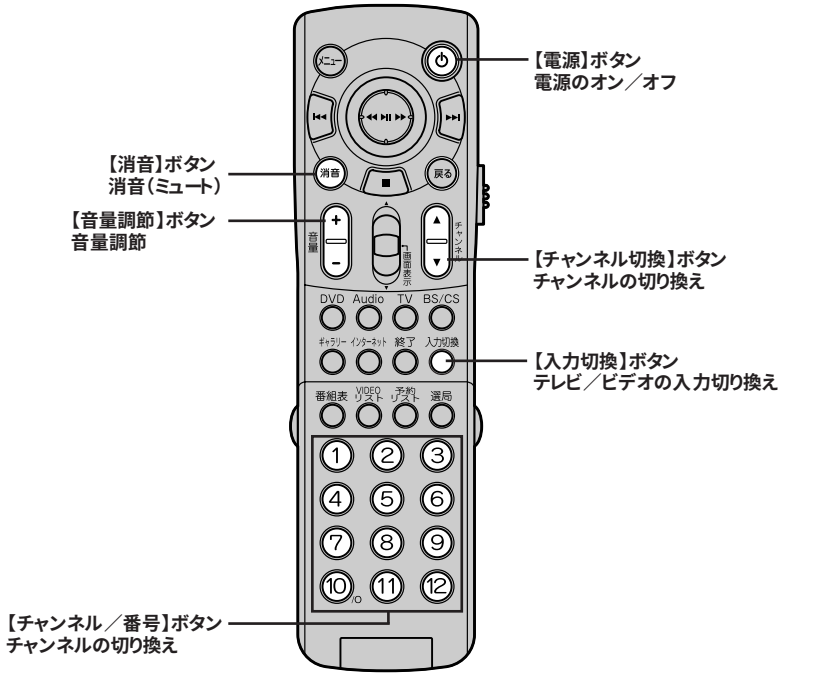
ご家庭のテレビのリモコンとして使う

このリモコンは、設定を変えることで、ご家庭のテレビの操作をすることができます。
ご家庭のテレビのリモコンとしてお使いになるには、リモコンのモードをテレビモードにしておく必要があります。p.13の「モードについて」をご覧になり、リモコンのモードをテレビモードにしてください。

テレビを見るときに使用するボタン

チェック!!

ご家庭のテレビのリモコンとしてお使いになる場合は、それぞれのテレビのマニュアルをご覧ください。テレビのメーカーや機種によっては、使用できる距離や角度が異なる場合があります。また、メーカーによっては対応していないボタンもあります。



ご家庭のテレビにあわせてリモコンの設定をする

ご家庭のテレビのリモコンとしてお使いになるには、p.40の「対応メーカー一覧」をご覧になり、ご家庭のテレビのメーカーと対応機種にあわせて、リモコンの設定をする必要があります。

1 **リモコンの【モード切換】スイッチを「テレビ」に切り換える**

2 **【電源】ボタン(⏻)を押したまま、メーカーごとに割り当てられた数字(設定する番号 1／設定する番号 2)のボタンを順に押す**

3 **【電源】ボタン(⏻)を離す**

チェック!!

- **数字ボタンを押す前や、押してすぐに【電源】ボタン(⏻)から指を離すと、正しく設定が行われない場合があります。**
- **関係ないボタンを押してしまったときや、押すボタンを間違えてしまった場合は、いったん【電源】ボタン(⏻)から指を離し、しばらくしてから、もう一度【電源】ボタン(⏻)を押してリモコンの設定をしてください。**
- **数字ボタンを押す間隔が1分以上になると、設定が解除されます。**
- **数字ボタンを3つ以上押した場合は、最後に押した2つの数字が有効になります。**
- **乾電池が極端に消耗してしまった場合、設定した内容が解除されてしまうことがあります。その場合は、もう一度設定をやりなおしてください。**
- **テレビモードではパソコンを操作することはできません。**

◆対応メーカー 一覧

メーカー名	対応機種	設定する番号 1	設定する番号 2
Panasonic	1986年以降の機種	①	①
	その他※2	①	②
SONY	—	①	③
HITACHI	1985年以降の機種	①	④
MITSUBISHI	1987年以降の機種	①	⑤
	その他※2	①	⑥
TOSHIBA	1984年以降の機種	①	⑦
SANYO	1985年以降の機種	①	⑧
	その他※2	①	⑨
SHARP	1987年以降の機種	①	⑩
VICTOR(JVC)	1987年以降の機種	①	⑪
	その他※2	①	⑫
NEC	1990年以降の機種※1	②	①
	その他※2	②	②
AIWA	1986年以降の機種	②	③
	その他※2	②	④
富士通ゼネラル	1987年以降の機種	②	⑤
FUNAI	1990年以降の機種	②	⑥
	その他※2	②	⑦
Pioneer	—	②	⑧
PHILIPS	—	②	⑨

※1：初期設定値
※2：対応している機種で動かなかった場合、この組み合わせで試してみてください。

チェック!!

- **乾電池を交換した場合は初期設定値に戻りますので、再度設定しなおす必要があります。**
- **対応しているメーカーのテレビで、お使いになれない機種もあります。**

困ったときのトラブル解決Q&A

Q リモコンを操作しても反応しない、動きが悪い

A リモコンの【モード切換】スイッチを正しく設定してください

ご家庭のテレビを操作する場合はテレビ モードに設定してください。
パソコンを操作する場合はカーソルモードまたはマウスモードに設定してください(p.13)。

A 乾電池が消耗していないかを確認し、乾電池を正しくセットしてください

乾電池の寿命が切れているか、または乾電池が正しくセットされていない可能性があります。
乾電池を正しくセットしなおしてください。正しくセットしても改善されない場合は、新しい乾電池に交換してください。

参照
乾電池のセットのしかた→「乾電池の入れ方」(p.8)

A パソコンやテレビに近づいて操作してください

リモコンを操作する場所がパソコンやテレビから離れすぎていると、正しく動かない場合があります。
パソコンやテレビに近づいて操作してください。

参照
リモコンの操作範囲について→「使用できる範囲」(p.11)

A 受光部に向けて操作してください

リモコンを操作するときには、パソコンやご家庭のテレビの受光部に向けて操作してください。

参照
受光部について→「リモコン受光部について」(p.10)

A リモコンと受光部の間に信号をさえぎるようなものがある

パソコンまたはご家庭のテレビとリモコンの間に信号をさえぎるようなものがあると、信号が届かず、操作できない場合があります。
リモコンとパソコン、またはご家庭のテレビの間には物を置かないでください。

A パソコンがセーフモードになっている

パソコンがセーフモードになっている場合は、リモコンでパソコンを操作することはできません。
Windowsを通常のモードで起動して操作してください。

Q BeatJamで音楽を再生中に一時停止できない

A BeatJam for NEC [SD Memory Card Option]では、音楽を再生中に一時停止することはできません。

Q リモコンに飲み物をこぼしてしまった

A リモコンを使う前に以下の点を確認してください。

やわらかい素材の乾いた布でふき取ってください。リモコンの内部に水分が入ってしまった場合は、乾電池を取り外し、乾くのを待ってからお使いください。乾いた後で、リモコンで操作ができないなどの不具合がある場合は、ご購入元または121コンタクトセンターの修理相談窓口などにご相談ください。詳しくは、『121ware ガイドブック』をご覧ください。

チェック!!

ジュースなどをこぼしたときは、きれいにふき取ってもリモコンの内部に糖分などが残り故障することがあります。

仕様一覧

リモコン機能仕様

外形寸法	43(W)×153(H)×32.5(D)mm
質量	82g(電池含まず)
赤外線周波数	940nm
赤外線キャリア周波数	37.9KHz
赤外線フォーマット	2bitPPMフォーマット
赤外線到達距離	マウス／カーソルモード時:3m以内
	テレビモード時:7m以内
対応キー	マウス／カーソルモード時:51キー
	テレビモード時:19キー
テレビモード時リモコン対応メーカー	Panasonic、SONY、HITACHI、MITSUBISHI、TOSHIBA、SANYO、SHARP、VICTOR(JVC)、NEC、AIWA、富士通ゼネラル、FUNAI、Pioneer、PHILIPS
電池	単4アルカリ乾電池2本
電池寿命	マウス／カーソルモードにてスティック連続約100時間

2002年10月
853-810601-039-A
Printed in Japan